

2021 年度 赤ちゃん成育ネットワーク総会資料

2021 年 3 月 吉日

COVID-19 の感染状況をふまえ 2021 年 3 月 28 日（日）に予定されていた研修フォーラムはウェブ開催となりました。「2021 年度赤ちゃん成育ネットワーク総会」につきましては、昨年同様書面にて議案を提示いたしますので皆様の賛否をお伺いいたします。同封の葉書に賛否を記載していただき、投函をお願いします。

全国ではワクチン接種が始まりつつありますが COVID-19 感染が一刻も早く収束することを期待し、来年はぜひ対面での開催ができますことを祈っております。

会長 長谷川 功

【協議事項】

第 1 号議案：2020 年度決算報告

別紙 1 参照

第 2 号議案：2020 年度監査報告

2020 年度赤ちゃん成育ネットワーク収支決算

上記決算につき監査したところ、適正妥当なるものと認めます。

2021 年 3 月 15 日

監事 東保 裕の介

監事 金原 洋治

第 3 号議案：2020 年度事業報告（2020 年 1 月～12 月）

1. 総会開催：2020 年 3 月 31 日 書面開催
2. 研修フォーラム→中止を決定
3. 世話人会開催
第 1 回：2020 年 6 月 7 日（Zoom 会議）
第 2 回：2020 年 11 月 3 日（Zoom 会議）
4. 会報 22 号発行：2020 年 12 月
5. ニュースレター作成
7 月に会員に配布した。
6. ホームページ更新
内容の整理、更新作業を行った。
7. 各委員会の開催

第 4 号議案：2021 年度事業計画（2021 年 1 月～12 月）

1. 総会開催：2021 年 3 月 28 日（日）書面開催
2. 研修フォーラム Web 開催：2021 年 3 月 28 日（日）
3. 世話人会開催 3 回：2021 年 3 月（Web にて）、6 月頃、10-11 月頃

4. 会報発行1回
5. ニュースレター発行
6. ホームページ整備、改訂の継続
7. 各委員会開催
8. 関係機関との連携
9. リーフレット作成

第5号議案：2021年度予算（案）

別紙2参照

【報告事項】

1. 新役員の報告

別紙3参照

2. 庶務報告

1) 入退会について

新入会員 なし

計 0名

退会者

1. 飯谷秀美先生（いいたに小児科：大阪府河内長野市）
2. 今井丈英先生（日本医科大学多摩永山病院小児科：東京都多摩市）
3. 山口直人先生（心身障害児総合医療療育センター：東京都板橋区）
4. 向後利昭先生（八街こどもクリニック：千葉県八街市）
5. 中野 康伸先生（中野こどもクリニック：神奈川県横浜市）
6. 脇 千明（わき小児科医院：広島県廿日市）

計 6名

2021年3月1日現在の総会員数 200名

2) 会費納入状況

2020年度会費納入状況（会員206名のうち171名が納入）

医療機関開設者	6,000×113名	678,000円
---------	------------	----------

それ以外	3,000×58名	174,000円
------	-----------	----------

過年度分		51,000円
------	--	---------

過払い分		30,000円
------	--	---------

2020年末での入金総額：933,000円

3) くまモン募金について（2020年度決算報告参照）

3. 部会・委員会活動報告

《周産期からの子育て支援委員会》

I. 2020年度活動報告

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、各種学会・研修会等が開催できず、オンライン学会・研修会等のみでしたので、委員会としての開催が出来ませんでした。それでも各委員の皆様は色々な方法で子育て支援を実施されていますので、この間の活動を挙げることで事業報告とさせていただきます。

本年もしばらくは同様の状況が続くと思われまますので、必要に応じてMailing ListやZOOM利用等にて、委員会の活性化を図りたいと思います。

尚、副委員長が村瀬先生から、網塚先生に交代になる予定です。よろしく願いいたします。

委員長 稲持 英樹

【学会・研究会発表】

- ・ 稲持英樹. シンポジウム3「子ども・家庭の地域包括ケアシステムーネウボラに学ぶ切れ目のない子育て支援」小児科医と多機関連携による子育て世代包括支援(事務局指定演題) 第67回日本小児保健協会学術集会(2020.11.6. オンライン講演)
- ・ 稲持英樹. 地域子育て支援としての乳児健診. 第42回三重大学小児科学教室学会. 三重県伊勢市. (オンライン開催) 2020.11
- ・ 荒木俊介. 「新生児科医が支援するおうちでの生活」. シナジスインターネットライブセミナー. (2020年9月15日)
- ・ 桑原勲. 産前・産後訪問支援員養成講座「赤ちゃんの発達・発育・育てにくさへの対応」. 京都府「子育てピアサポーター養成事業」(2020.11.22)
- ・ 南條浩輝. 大阪府医療的ケア児等支援者実践報告会「小児在宅医療を支える医師の実践・知ってほしいこと」小児在宅医療を支える医師の実践・知って欲しいこと(2020年2月15日、大阪市)
- ・ 南條浩輝. 第1回小児・AYA世代のがん在宅緩和ケア研修会 パネルディスカッション「在宅緩和ケアチームが小児・AYA世代の在宅緩和ケアに貢献するためには」(2020年7月30日、オンライン開催)
- ・ 南條浩輝. 第27回小児呼吸器セミナー 小児の在宅呼吸管理, 現場では何が問題になっているのか: 災害時への備えも含めて「2. 訪問医の立場から」(2020年8月21日、オンライン開催) 南條浩輝. 令和2年度大阪府障がい児等療育支援事業研修会「在宅医からみた感染予防の実際～理想と現実と限界と～」(2020年11月22日、オンライン開催)
- ・ 南條浩輝. 令和2年度堺市医療的ケア児等コーディネーター養成研修(2020年12月、オンデマンド配信)
- ・ 網塚貴介. 令和2年度第1回東地方保健所新任保健師研修「子どもの成長発達と保健師に期待すること～NICU退院児フォローアップの視点から～」(令和2年8月7日 青森市)
- ・ 網塚貴介. 第32回東北学校保健・学校医大会シンポジウム「青森県における小児在宅医療～「支援者への支援」をスローガンに」(令和2年8月30日 仙台市)
- ・ 網塚貴介. 勇美記念財団 小児在宅医療推進会議「青森県における医療的ケア児支援多職種コンサルテーションチーム活動」(令和2年10月16日 オンライン講演)

- ・ 網塚貴介. 小児在宅医療学習会（周産期医療関係者育成事業）「周産期医療から在宅医療につながる多職種連携～医療的ケア児をめぐる諸問題と青森県の取り組み」（令和2年10月31日、青森市）

【論文等】

- ・ 稲持英樹. 三重県名張市における教育支援委員会と乳幼児健診委員会・個別乳幼児特別支援事業・5歳児健診との連携について. 第50回全国学校保健・学校医大会抄録集：2-4. 2019.
- ・ 稲持英樹. 増大号特集 健やか親子21と成育基本法 5. 子育て支援と社会的養育. 小児科 60(12)：1609-1615, 2019.
- ・ 稲持英樹. プライマリ・ケアにおける0歳児の診療—よくある訴えと診療のコツ II. 診察の要領 16. 虐待が疑われるとき. 小児科 . 2020
- ・ 稲持英樹. 第20章 小児保健 育児支援システム. 今日の小児治療指針第17版. p738. 医学書院. 2021
- ・ 稲持英樹. 「胎児期からはじまる子育て支援」11. 地域でのネウボラの取り組み. チャイルドヘルス 24(3). 2021
- ・ 稲持英樹 編著. 三重県1歳6か月健康診査マニュアル. 三重県医師会乳幼児保健委員会. 2021
- ・ 稲持英樹. D) 乳児ビタミンK欠乏性出血症の予防投薬について～毎週1回3カ月間（合計13回）投与法の推奨～. 三重県乳児健康診査マニュアル. 改訂第2版（追補）. 三重県医師会乳幼児保健委員会. 2020
- ・ 稲持英樹. 「北から南から—郡市医師会だより—」名賀医師会の子育て世代包括支援の活動. 三重医報 722（1）64-65. 2021
- ・ 稲持英樹 編著. はじめてのお母さんへ（みえ出産前後からの親子支援事業パンフレット）. 改訂10版. 三重県医師会母子乳幼児保健委員会. 2021
- ・ 清水大輔, 荒木俊介, 宗内淳, 渡邊まみ江, 高橋保彦, 楠原浩一. インクルーシブ教育実現に向けた医療的ケアを要する先天性心疾患児の就園状況. 日本小児科学会雑誌 124(7), 1127-1133, 2020.
- ・ 矢島床子, 桑原勲. インタビュー「日本の”産婆の心”を受け継ぐために 小児科医師が聴く、助産師の語り [3] 女性が産むため、生きるために支え続けたい. 助産雑誌 74(10) 2020
- ・ 南條浩輝, 大植慎也, 和田浩, 船戸正久. 障害児・医療的ケア児の同胞児の予防接種をめぐる諸問題 日本小児科学会雑誌 124(8) ,1270-1273. 2020.
- ・ 南條浩輝. 特集「小児の鎮痛・鎮静」を実践するための TIPS 小児における鎮痛・鎮静—鎮痛（疼痛コントロールの実際） 在宅医療. 小児内科 52(7) . 939-943. 2020
- ・ 南條浩輝. 特集 NEO speciality サクッとチェック NICUからの退院&在宅医療支援 サポート制度のポイントガイド 医ケア児のリアルな1日と家族への支援. with NEO33(6). 927. 2020
- ・ 網塚貴介 著. 豊かな青森県政を語る5「子ども、子育ての県・国への政策提言」、青森県政を考える会
- ・ 網塚貴介「少子化対策失敗の本質 小児医療現場から見たもの」朝日新聞 DIGITAL（令和2年9月21日）

II. 2021 年度活動計画

1. ペリネイタルビジット事業についての研究 ・ 日本における意義について研究 ・ 広めるための具体的な取り組みについて研究 ・ 活動
2. 子育て世代包括支援や、それによる虐待予防についての研究
3. すべての小児科医に、ネットワーク会員の育児支援の技と知恵を惜しみなく提供する
4. NICU のスタッフや産婦人科医 ・ 助産師 ・ 保健師等との連携の研究
5. 「周産期からの子育て支援研究会」の設立

《ホームページ委員会》

I. 2020 年度活動報告

- ① ホームページの更新
 - 1) 会員の著書紹介ページ、議事録等の随時更新
 - 2) 会員紹介ページの更新（原則全員記載）
- ② メーリングリストの更新

II. 2021 年度活動計画

ホームページの更新等

《研修フォーラム委員会》

I. 2020 年度活動報告

2020 年度は研修フォーラム中止

II. 2021 年度活動計画

2021 年度は 3 月 28 日（日）にウェブ開催

《会報編集委員会》

I. 2020 年度活動報告

2020 年 12 月会報 23 号発行

II. 2021 年度活動計画

2021 年秋頃 会報 24 号発行予定

3. その他

2020年度決算報告

(2020年1月1日～12月31日)

収入の部

科目	予算額(a)	決算額(b)	差額(a-b)	決算詳記(円)
1. 会費収入	900,000	802,597	97,403	年会費 1.データジャパン取り扱い分 655,597 (入金 783,000 - 手数料 127,403) 2.ゆうちょ銀行口座振込分 147,000
2. 寄付金	0	0	0	
3. 研究会・賛助金収入	250,000	320,000	-70,000	※アツヴィより賛助金(2019年度分)くまもん通帳より 120,000 ※アツヴィより賛助金(2020年度) 200,000
4. 会報広告料	300,000	350,000	-50,000	
5. 預り金	0	501,292	-501,292	福岡NCPR事業より。2021年にくまモン募金通帳に振替 2019年度分 301,142円、2020年度分 199,950円
6. 雑収入	400	26	374	利息 26
7. 繰越金	2,952,527	2,952,527	0	2019年度より繰り越し
合計	4,402,927	4,926,442	-523,515	

支出の部

科目	予算額(a)	決算額(b)	差額(a-b)	決算詳記
1. 事務費				
印刷費	100,000	53,308	46,692	総会資料・封筒印刷費 53,308
通信費	150,000	120,542	29,458	1.会費請求書印刷輸送費 18,518 2. 総会承認返信用はがき代 13,230 3. 諸雑費 8,794 4. 新生児医療連絡会会報送付金(2019年・2020年分) 80,000
消耗品費	10,000	10,351	-351	
振込み手数料	3,000	2,640	360	
2. 事業費				
① 会報発行費	500,000	503,536	-3,536	第22号(2019年)発行分
② ニュースレター発行輸送費	0	39,790	-39,790	
③ 研修フォーラム				
運営費	200,000	10,740	189,260	* 10,740円は会場キャンセル料として
講師謝礼	300,000	0	300,000	
部会活動費	100,000	0	100,000	
3. ホームページ管理費	200,000	179,060	20,940	
4. リフレット作成費	150,000	0	150,000	
5. 人件費	150,000	0	150,000	
8. 会費管理契約				
初期導入費用		62,898	-62,898	* データジャパンの初期導入費用
手続き手数料		127,403	-127,403	
7. 未払い金精算	0	147,520	-147,520	* 前年度事務局へ支払(2019年度未払い金)
8. 予備費	2,623,447	0	2,623,447	
合計	4,486,447	1,257,788	3,228,659	

収入額 ￥4,926,442
 支出額 ￥1,257,788
 (a) 差引合計額 ￥3,668,654 (2021年度に繰越)

2020年12月28日現在

(b) 通帳残高 ￥3,637,762

1.未振替金:2021年に12/7福岡NCPR事業からの預り金501,292円は「くまモン募金口座」に振替る。

2.未処理金:事務局に小口残金8465円あり。

2021年度予算案

(2021年1月1日～12月31日)

収入の部

科目	2021年度予算額(a)	2020年度予算額(b)	増減(a-b)
1. 会費収入	900,000	900,000	0
2. 寄付金	0	0	0
3. 研修フォーラム収入	550,000	250,000	300,000
4. 会報広告料	300,000	300,000	0
5. 雑収入	400	400	0
6. 繰越金	3,668,654	3,036,047	632,607
合計	5,419,054	4,486,447	932,607

支出の部

科目	2020年度予算額(a)	2019年度予算額(b)	増減(a-b)
1. 事務費			
印刷費	100,000	100,000	0
通信費	150,000	150,000	0
消耗品費	10,000	10,000	0
振込み手数料	3,000	3,000	0
2. 事業費			
会報発行費	500,000	500,000	0
ニュースレター発行輸送費	30,000	0	30,000
研修フォーラム			0
印刷運営費	350,000	200,000	150,000
講師謝礼	200,000	300,000	-100,000
部会活動費	100,000	100,000	0
3. ホームページ作成維持費	200,000	200,000	0
4. リーフレット作成費	250,000	150,000	100,000
5. 人件費	60,000	150,000	-90,000
6. 寄付金	0	0	0
7. 予備費	3,466,064	2,623,447	842,617
合計	5,419,064	4,486,447	932,617

2021 年度 役員名簿

氏名	役職・所属部会
新津 直樹	顧問
堺 武男	顧問
長谷川 功	会長
南 宏尚	副会長、新生児医療連絡会会長
藤野 浩	副会長・周産期からの子育て支援委員会
金子 淳子	事務局長
古賀 亮一	会計・周産期からの子育て支援委員会
東保 裕の介	監事
金原 洋治	監事
稲持 英樹	周産期からの子育て支援委員会（委員長）・研修フォーラム委員会
網塚 貴介	周産期からの子育て支援委員会（副委員長）
荒木 俊介	周産期からの子育て支援委員会
桑原 勲	周産期からの子育て支援委員会
高田 慶応	周産期からの子育て支援委員会
南條 浩輝	周産期からの子育て支援委員会
橋本 和廣	周産期からの子育て支援委員会
村瀬 真紀	周産期からの子育て支援委員会
吉田 雄司	周産期からの子育て支援委員会
藤井 雅世	ホームページ委員会（委員長）・事務局長補佐
木原 美奈子	ホームページ委員会（副委員長）
藤岡 雅司	研修フォーラム委員会（委員長）
田川 正人	研修フォーラム委員会（副委員長）
犬飼 和久	研修フォーラム委員会・周産期からの子育て支援委員会
飯藤 順一	研修フォーラム委員会
岩崎 志穂	会報編集委員会（委員長）
佐久間 泉	会報編集委員会（副委員長）
小口 弘毅	会報編集委員会
杉浦 正俊	連携（新生児医療連絡会）
渡辺 洋子	国際活動・連携（行政）
吉永 陽一郎	連携（日本外来小児科学会）
竹内 真弓	
峯 真人	

*周産期からの子育て支援委員会副委員長：村瀬真紀先生から網塚貴介先生に交代